

2023年9月29日

「住友金属鉱山 統合報告書 2023」を発行

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明）は、本日、「住友金属鉱山 統合報告書 2023」（日本語版）を発行しました。

本統合報告書は、「住友金属鉱山グループのありたい姿」「住友金属鉱山グループの価値創造のしくみ」「価値創造の中長期戦略」「価値創造を支え続ける」「データセクション」という5つの章で構成され、網羅性と読みやすさを両立させながら、住友金属鉱山の株式に関する投資判断の視点に配慮した情報を充実させています。

特集では、2022年度から2024年度までを対象とする2021年中期経営計画の3つの重要課題「カーボンニュートラル」「DX（デジタル・トランスフォーメーション）」「人材戦略」に関する取り組みを紹介しています。

また、これまで取りあげることの少なかった、銅製錬技術について、東予工場の技術の積み重ねによる生産量増加の取り組みを中心に「東予工場の技術の変遷」としてコラムにまとめました。

なお、サステナビリティ情報について、本統合報告書では特に重要な内容を掲載し、詳細なデータは、2023年より発行のサステナビリティレポート（10月上旬発行予定）での開示とすることで、読みやすさを追求しました。

全編を通して、価値創造、長期ビジョン「世界の非鉄リーダー」たる高い目標と決意を表明し、中長期の価値創造の戦略を示しサステナビリティについてのコミットメントも示しています。

本書を通じて、社内外の様々なステークホルダーの皆様に、当社グループが目指す「持続的な成長と企業価値の最大化」に向けた取り組みについて、より一層ご理解を深めていただくとともに、対話のツールとしてお役立ていただきたいと思います。



【統合報告書ダウンロード】

<https://www.smm.co.jp/ir/library/annual/>

※英語版は 11 月月中旬発行予定

以上

本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報 IR 部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL : 03-3436-7705 E メール : smm_koho@smm-g.com